

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第24号）のトピックス

- ・第9週(3月1日～7日)のインフルエンザ患者報告数は 179人、
定点当たり 0.63人
- ・インフルエンザ様疾患による学級閉鎖 : 7施設
- ・新型インフルエンザによる新たな入院患者 : 0名
- ・10県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超えています
- ・第9週における東京都の流行規模は、全国で31番目です

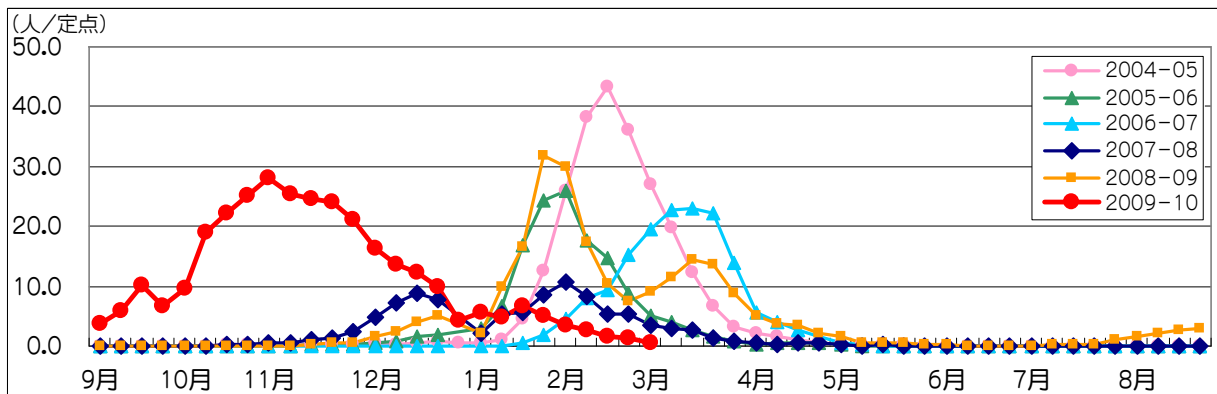


図1. インフルエンザ定点当たり患者報告数の推移（東京都）

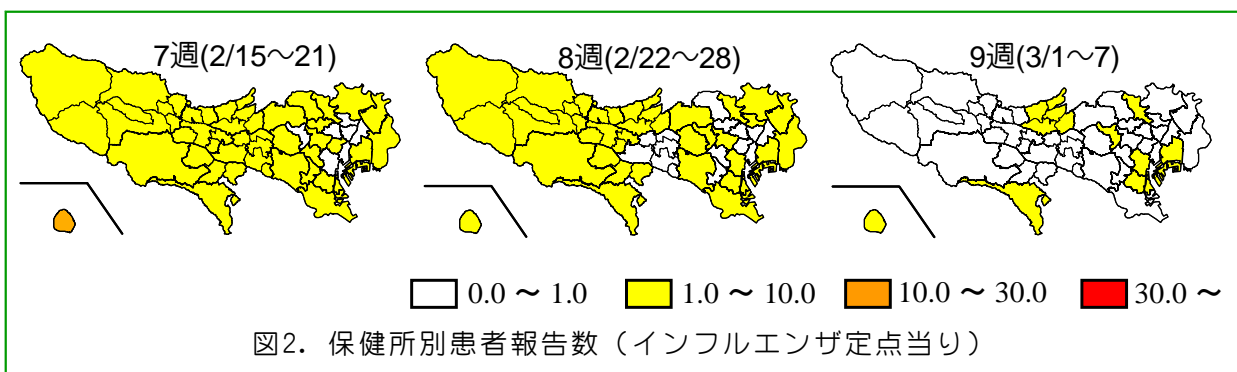


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

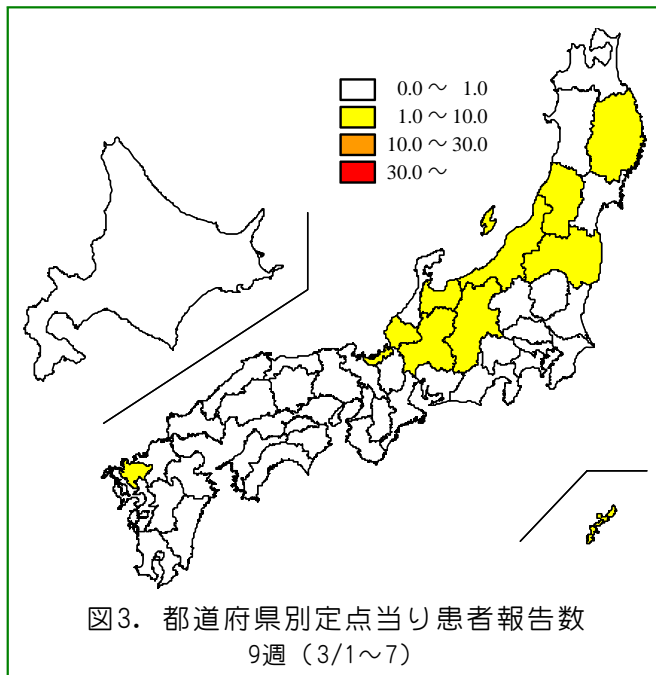
1 インフルエンザ患者発生状況

第9週（3月1日～7日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの9週の患者報告数は 179人、定点当たり 0.63人と先週（1.41人/定点）の約45%になりました（図1、図2）。定点当たり患者報告数は6週続けて減少しています。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。



【全国】9週の患者報告数は3,688人、定点当り0.77人です。全国も先週(1.36人/定点)の約57%になりました。佐賀(2.95人/定点)、新潟(2.35人/定点)、富山(2.08人/定点)をはじめとする10県では定点当りの報告数が1人を超えています(図3)。東京(0.63人/定点)は全国で第31番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

(1) インフルエンザによる集団感染の発生件数(医療機関及び社会福祉施設)

8週、9週ともインフルエンザによる集団感染の報告はありませんでした。

(2) インフルエンザ様疾患発生報告(保育所・幼稚園・小中高校)

8週に保育所・幼稚園4施設、学校等12施設、合計16施設から、9週に保育所・幼稚園4施設、学校等3施設、合計7施設からインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の発生の報告が保健所にありました。

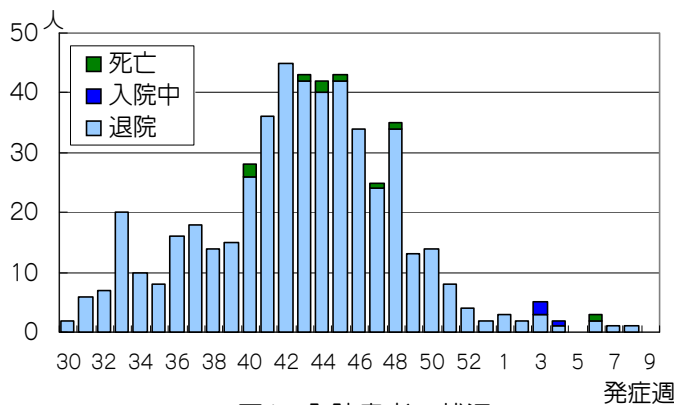


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

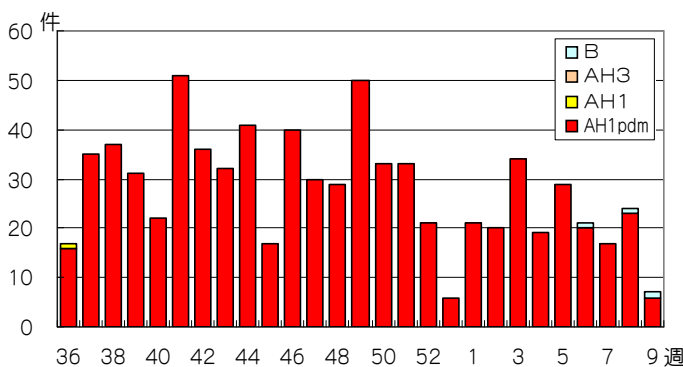
週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-7週(8/31-2/21)	1311	722	1	0	1	720
8週(2/22-28)	48	23	0	0	1	22
9週(3/1-7)	21	7	0	0	1	6
合計			1	0	3	748

3 新型インフルエンザと確認された新たな入院患者

8週に1名、9週に0名の新型インフルエンザによる新たな入院が報告され、3月7日までに入院した患者の合計は505名になりました。入院患者の状況を発症週ごとに示したものが図4です(3月7日現在)。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から新型インフルエンザウ



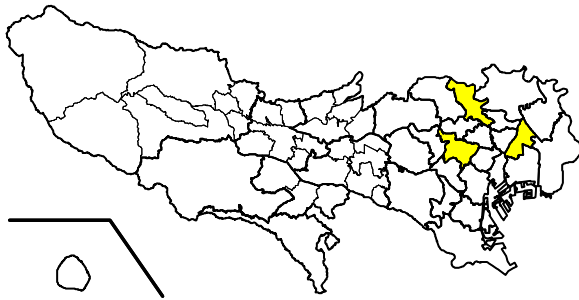


図6. 今シーズンB型が検出された地域

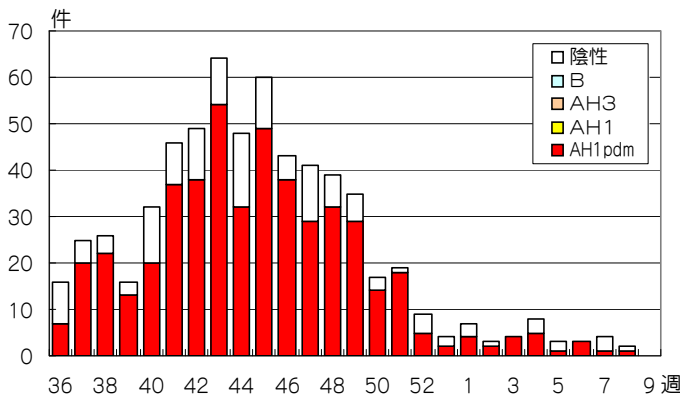


図7. インフルエンザウイルス検出数
(東京感染症アラート検査等)

イルス（AH1pdm）が8週に22件、9週に6件検出されました（表1、図5）。また、季節性インフルエンザウイルスであるB型（ビクトリア系統株）が8週に1件、9週に1件検出されました（図6）。

東京感染症アラート検査等では、8週に1件、9週に0件、AH1pdmが検出されました（図7）。

全国の状態をみると、2010年4週～8週の5週間では、AH1pdmが36都道府県から848件、AH3亜型（A香港型）が熊本県から3件、B型が11件（うち、ビクトリア系統が和歌山県、兵庫県、三重県から各2件、埼玉県、東京都から各1件、系統不明が富山県から2件、和歌山県から1件）報告されています（国立感染症研究所感染症情報センター病原微生物検出情報事務局による）。

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/